

～ 物価高の中、60年分の“ありがとう”を驚きの価格と限定サービスに込めて ～

2023年11月29日「ホワイティうめだ」は創業60周年を迎えます 周年を記念して今年の「創業祭」はパワーアップして開催！

開催日：2023年11月29日（水） 開催場所：ホワイティうめだ

※周年企画は2023年11月2日（木）～

大阪地下街株式会社（本社：大阪市中央区、代表取締役社長：井上 亮）が運営する大阪・梅田の地下街「ホワイティうめだ」は、今年の11月29日（水）で1963年の創業から60周年を迎えます。60周年を記念して例年開催している創業祭を「60周年記念 創業祭」として創業日である11月29日（水）にパワーアップして開催します。

物価・価格高騰が叫ばれる中、Whity 館内の各店舗が60周年をテーマに「60」や「6」にちなんだ1日限りの大特価メニューや特別サービスを提供します。

また、60周年を記念して「60歳の自分」へのメッセージを書いて投稿するとアートボードが完成する企画や、「Whityオリジナル 60周年クッキー缶」が当たるサイコロチャレンジ企画も実施。そして、28日前日と29日当日は創業祭をさらに盛り上げるキャラバン隊が館内に登場します。60年分のありがとうを『おトク』に込めて還元するとともに、創業祭を通してお客様や梅田の街に元気を届けます。

ホワイティうめだは1963年の創業から梅田の街とともに60年。60年分の感謝とともに、梅田の街に元気を届けます

「ホワイティうめだ」は1963（昭和38）年11月29日、ウメダ地下センターとして創業しました。1970（昭和45）年には第2期部分が完成し、その後の象徴となる「泉の広場」が誕生しました。1987年には「ホワイティうめだ」としてリニューアルし、梅田の街やお客様のニーズが変わっていく中で「mikke（ミッケ）」や「FARURU（ファール）」「NOMOKA（ノモカ）」など、新たなゾーンを誕生させてきました。また、梅田の待ち合わせ場所として有名な「泉の広場」は、1970年の初代から3回のリニューアルを経て、2019年、現在のLED照明を用いて四季のうつろいを感じさせる「Water Tree」へと変わり、新たなシンボルとなっています。

そして、創業から60年目を迎えた2023年。周年を記念した特別な創業祭として、1日限りのお得やサービスとともに、様々な周年企画を実施します。うめきた2期の開業、大阪・関西万博の開催など、大阪・梅田の街が大きく変わろうとする中、ホワイティうめだは『なんでもそろろうファッション、グルメのテーマパーク』として、お客様や時代に合わせたグルメや商品、サービスをこれからも変わらず届けてまいります。



60年分のありがとうを、特別なサービスに込めて。



1963年 開業当時



開業当時の様子



初代「泉の広場」



1987年「ホワイティうめだ」として
リニューアル

取材に関するお問い合わせ

「ホワイティうめだ 60周年 創業祭」広報事務局

担当：辻本・田村 TEL：06 4708 3766 E-mail: pr@raple.co.jp

ホワイトティウめだについて

ホワイトティウめだは、Osaka Metro・JR・阪神・阪急が集中する巨大ターミナルに位置します。昭和38年オープン以来「ウメチカ」の愛称で親しまれてきた地下街は現在、白い街をイメージした「ホワイトティウめだ」に改称。飲食、物販、サービス等がそろった中心部から西側にはホワイトティウめだの玄関口としてお客さまをおもてなしするファッション等を集積した「mikke」「FARURU」、北側にはコスメ、雑貨、サービス等を集積した「プチシャン」、東側には飲食、食物販店を集積し、奥にはバル街の「NOMOKA」があります。待ち合わせスポットとして有名な泉の広場は、季節や時間によって変化する照明「WaterTree」により広場に集う人々を楽しませています。

- ・所在地：大阪市北区小松原町梅田地下街
- ・広さ：延床面積 31,336㎡ 営業面積13,720㎡ 南北510m 東西360m
- ・店舗数：約175店舗（2023年6月30日現在）
- ・開業：昭和38年（1963年）11月29日
- ・<http://whity.osaka-chikagai.jp/>

取材に関するお問い合わせ

「ホワイトティウめだ 60 周年 創業祭」広報事務局
担当：辻本・田村 TEL：06 4708 3766 E-mail: pr@raple.co.jp